

## METTS NEWSLETTER

教職課程センター・地域学校教育センター

## 特集 教職座談会「教師の魅力」開催

10月14日、恒例となった教職座談会「教師の魅力」を開催しました。現在、実際に教師として活躍している卒業生を招いて、教職課程を履修する学生に「教師の魅力」について伝えていただきました。忙しい中を駆け付けてくださったのは、千葉県や東京都で教諭として働く次の5人の先生方です。

平原 豪 先生 2021年卒 市原市立水の江小学校全科

中村 亮太 先生 2018年卒 市川市立下貝塚中学校英語科

吉田 未来 先生 2024年卒 江戸川区立上一色中学校英語科

橋口 和希 先生 2024年卒 千葉県立小見川高等学校国語科

江川 有紗 先生 2022年卒 千葉県立流山北高等学校英語科

初めに、参加された先生方一人一人から、現在勤務されている学校の様子や仕事の内容について伺いました。今回は、小学校、中学校、高等学校と様々な学校に勤めていらっしゃる先生方にお集まりいただいたので、それぞれの学校種の特徴や働き方の違いについて知ることができました。続いて、実際に学校現場で働いていて、日々大切にしていることや心掛けていること、また、教師として働く中で克服していきたい課題と感じていることなどについてお話を伺いました。多くの方が共通して挙げたのは、

コミュニケーションをとることで、同僚の先生方や児童・生徒と積極的にかかわろうとする姿勢が大切だとのことでした。その他にも「教師は演じることが必要である」「生徒一人一人の色を引き出すサポートをする」「教材研究は、生徒はもちろんのこと、自分自身が授業を楽しむためにやる」など、多くの示唆に富んだ言葉をもらいました。特に「ズバリ教師の仕事はブラックだと思うか」という質問に対する答えとして挙げられた「多くの人と関わり、様々な仕事をこなさなければならないという点では、ブラックな面もあるかもしれないが、必ず誰かが寄り添い、手を差し伸べてくれる、決して孤立することのない仕事」や「限りなくホワイトに近いグレー、大変だけど、とてもやりがいのある仕事」といった先生方の声からは、学校における働き方改革が着実に進む中、まさに

「教師の魅力」を先生方一人一人が実感していることが伝わってきました。最後に、教員採用試験に向けてどんな取組が有効だったかなど、具体的で貴重な助言を頂くとともに、質疑にも丁寧に答えていただき、会を終了しました。

当日参加した学生は1年生から4年生までの90人で、終了後のアンケートでは、9割以上が「とても参考になった」と回答しており、「現場の先生の話が聞けて良かった」「教師という仕事のやりがいが伝わった」「自分も教師になりたいと思った」といった意見が寄せられ、大変充実した座談会となりました。



## 教員採用内定状況続報

10月号で千葉県や東京都、新潟県、石川県の採用試験の結果についてお伝えしましたが、その後、通知のあった静岡県と私立学校教員の採用内定状況をお伝えします。

静岡県公立学校任期付職員中学校英語 吉川 幸汰 さん

武相中学・高等学校(神奈川県)国語 山崎 健太 さん

郁文館夢学園ID学園高等学校(東京都)国語 磯崎 陽翔 さん

※静岡県の任期付職員は正規採用職員と同様に常勤の教員として勤務します。

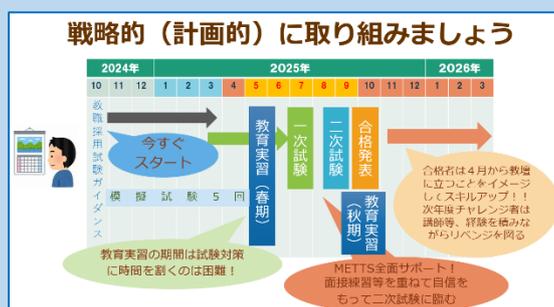
## 谷中中学校での異文化交流会

10月16日、足立区立谷中中学校において、本学の留学生15人と中学2年生165人との英語による異文化交流会を実施しました。今回は、イラン、オランダ、韓国、中国、ドイツ、ドミニカ共和国、フィリピン、ベトナム、ペルー、香港出身の留学生が参加しました。5、6人の中学生のグループごとに留学生が2人ずつ加わり、持参した写真を使って、国旗や食べ物、伝統的衣装など、自国文化を紹介し、中学生は、日本の文化や名所をタブレットを使いながら紹介しました。参加した中学生からは「交流をする上で英語の大切さを学ぶことができた」「文化の違いについて実感することができたので良かった」「自分も留学生と同じくらい英語ですらすら話せるように努力したい」といった感想が寄せられました。



## 教員採用試験対策ガイダンス

10月24日、来年度実施される教員採用試験に向け、3年生及び2年生を対象として、METTS主催の「教員採用試験対策ガイダンス」が開催され、30人が参加しました。まず、藤井大輔教職課程センター長から教員採用試験に向けての基本的な心構えについてのお話がありました。続いて、浅田勉教授から教員採用試験のあらましとして、最新の合格実績、戦略的な学修計画の立て方、千葉県と東京都の試験内容、先輩の受験体験、METTSの活用方法等の説明があり、特に実施時期が前倒しされている自治体があることに注意が促されました。さらに、西貝裕武教授からは教職ビデオ講座や模擬試験の実施等、今後のMETTSの事業スケジュールの説明がありました。参加した学生からは、「受験制度の変更など、最新の情報を得ることができた」「もう準備を始めなければと実感した」「METTSを活用したい」などの声が聞かれました。



## 足立区英語マスター講座修了生成果発表会

11月3日、明海大学にて6回目となるSpeech Presentation Contest for the Completion of the Adachi English Master Programが開催されました。これは、足立区英語マスター講座を修了した生徒たちがその成果を発表する場となっており、今年度は6人の中学生が参加しました。

中嶋裕学長と足立区中村明慶教育長のご挨拶による開会式の後、足立区立中学校の生徒6人が、それぞれの興味関心や経験に基づくトピックについて、よく工夫して作られたスライドを示しながらスピーチを行いました。スピーチ後は、審査員である本学MLACCのPatrizia Hayashi教授とTyson Rode准教授からの質問にも一生懸命答えていました。



足立区の発表者に続き、本学教職課程英米語学科2年の和田航英さん、シモマエ・サイリエル・ミー・ピニオンさん、嶋崎意住美さんが、モデルとなるスピーチを披露しました。中学生からは「内容が興味深かった」「発音が綺麗でかっこよかった」「とても勉強になった」といった感想が聞かれました。

午後は、審査員を務めていただいたお二人による特別講座を開催し、中学生の皆さんは、ボランティアの学生たちとともに、コミュニケーション活動を楽しんでいました。

アゴラ活用状況（人）	
10月	633
2018年からの延べ人数	6,7809